

				部会名	人づくり・地域づくり
施策No.	3-5-2	施策名	先人の顕彰	施策主管課	生涯学習交流課
<b>■内部評価について</b>					
①成果指標について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標の項目は、施策の目指す姿に沿っているか。 →沿っている。ただし、「新たな先人の掘り起こし」が課題であることから、それに関連する指標が必要である。</li> <li>・目標値の設定は、適切か。 →適切である。</li> <li>・他に考えられる指標はないか。 →新たな先人の掘り起こし状況を把握できる指標が必要である。</li> <li>・成果指標の経年推移についての的確な分析を行っているか。 →「3成果指標の達成状況」の記述に関して、「先人に関する意識は徐々に高まっている」と「広報活動や展示事業が浸透」の根拠が明確でない。</li> </ul>				
②施策を構成する事務事業について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策を構成する事務事業は相対的に必要十分で過不足のないものになっているか。 →後述のように「新たな先人の掘り起こし」の取り組みが不足している。</li> <li>・目指す姿の実現に貢献している事業か。(貢献度の評価・判断理由は適切か。) →妥当である。</li> <li>・市民ニーズや社会情勢の変化により、市の関与の必要性が低下した事業はないか。 →ない。</li> <li>・施策の目指す姿を実現するために、さらに成果の向上を図る事業はないか。 →「先人顕彰推進事業」については、たとえば「県内図書館横断検索システム」のような、市内や県内の複数の施設の関連所蔵品や蔵書などを横断的に検索できるデータベースが構築できれば、一般市民が様々な先人に興味関心を持ったり理解を深める上で、大きな手助けになる。</li> <li>・他に考えられる事業はないか。 →上記のデータベース構築に加えて、「新たな先人の掘り起こし」の取り組みとして、現在の施策構成事務事業で取り上げられている先人以外の先人を題材とする、子供や一般市民向けのセミナーの開催が考えられる。</li> </ul>				
③施策の総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の主な取り組み成果や成果指標の推移、施策を構成する事務事業の検証等を踏まえ、施策の目指す姿を実現するための問題点・課題が明確になっているか。 →(今後の方向性)の内容について、「新たな先人を発掘」や「広報や企画展」の内容を、もう少し具体的に記述すべきである(児童生徒向けの副読本作成や、広報や展示の工夫のアイデアなど)。</li> </ul>				
④シート記載内容について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組み実績や事業内容等、わかりやすい記載内容となっているか。 →なっている。</li> </ul>				